

すくすくらんど

子育てに役立つ情報や、市内で行われる子どもが参加できるイベントなどの情報をお知らせします！

「広域接種パスポート」

健康づくり課 ☎72-82955

小児の定期予防接種は、住所のある市町村で受けることになっていますが、次の場合には、県内の他市町村でも接種できる「岩手県広域接種パスポート」を交付しています。

- ・かかりつけ医や主治医が市外にいる
- ・母親の里帰り出産や施設への入所などで市外にいる
- ・その他やむを得ない事情により市内で予防接種を受けられない

【広域接種パスポート交付から予防接種までの流れ】

- 1 接種する1週間前までに、同課にパスポートの発行を申し込む
- 2 パスポートと北上市の予防接種票が交付されたら、対象の医療機関に予防接種の予約をする
- 3 予約した日に予防接種票、母子手帳、パスポートを持参し接種を受ける

※県内全ての医療機関で接種を受けられるものではありません。対象の医療機関は、岩手県のホームページで確認ください。



岩手県ホームページ

※対象外の医療機関で接種を希望する場合は、小児インフルエンザの予防接種を希望する場合は、同課へお問い合わせください。

11月の子育て支援イベント

ニチイキッズ北上本通り

保育園 ☎64-3977

【内覧会】

■とき：11月9日(火)10時～10時30分

■対象：どなたでも

【英語レッスンに参加しよう！】

■とき：11月11日(木)、18日(木)9時50分

分

■対象：0～2歳の未就園児とその保護者、産前産後休暇中の人

■定員：各2組(先着順)

【共通事項】

■ところ：同園(本通り四丁目13-8)

■参加料：無料

■申し込み：電話で同園へ

■園の見学は随時行っています。

親子英語教室

ピッコロ保育園 ☎62-5157

系列園の英語教員免許を持つ職員が講師を務めます。

■とき：11月18日(木)10時30分～11時

■ところ：同園(上野町二丁目6-14)

■対象：保育所など入園前のおおむね1歳～2歳児とその保護者

■定員：2組(先着順)

■参加料：無料

■申し込み：11月12日(金)までに電話で同園へ



正しい箸の持ち方

てきめんかな？



子育て支援課
ほっこり (ほっこり2階)
☎72-8260

食欲の秋、幼稚園や保育園の給食でも、季節のおいしい野菜や果物の献立が出てきます。そこで気になるのが箸の持ち方です。

ほとんどの子どもが器用に箸を使って食べていますが、持ち方をよく見ると、中指が箸の上に掛かっていたり、箸が交差していたり、握り箸だったり、いろいろな持ち方をしている子が見受けられます。この持ち方は、実は箸の前の段階で使うことが多い、スプーンやフォークと同じ持ち方になっているのです。

食欲が増し、食事が楽しめる今がチャンス！お子さんに正しい箸の持ち方を身に付けさせましょう。

正しい持ち方に慣れよう

箸は滑りにくい材質のものをお勧めします。持ち方の手順は、まず親指、人差し指、中指の指先を合わせます。次に、指先の中心にできる小さい三角形の隙間に上の

箸を通し、親指の腹、人差し指の腹、中指の爪の横の3カ所で支えます(図①)。さらに親指の付け根と薬指の爪の横で下の箸を支えます(図②)。仕上げに箸の先を揃えれば出来上がり。

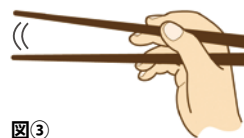
正しく持てたら下の箸は動かさず、上の箸だけを動かして箸の先を開いたり閉じたりしてみましよう(図③)。初めは上手にできなくてもあきらめず、焦らずじっくり練習しましょう。

箸と鉛筆の持ち方の共通点

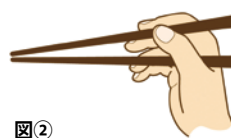
正しく箸を持った状態から、下の箸を引き抜いてみると、鉛筆と同じ持ち方になっています。箸を正しく持つことができれば、鉛筆も正しく持てるので一石二鳥ですね。

手先を動かす遊びも訓練に

子どもの体は、全身運動から手先や足先の微細運動へと発達していきます。普段の遊びでも指先を使い、器用に動かせるようにしましょう。



図③



図②



図①